

実習について

高等部では、生徒の実態に合わせて各種の実習に取り組んでいます。これらの経験を積み重ねながら「働く力」を身に付けていきます。

○校内実習（高等部 1 年生）

産業現場に近い条件で長時間の作業を続けることで持続力を育てたり、職業についての自分の適性や課題に気付き、働く意欲を高めたりすることを目標としています。企業の受託作業、布や木を使った雑貨作りなどを行っています。



○現場実習（高等部 2・3 年生）

現場での実習を体験することを通して、働くことへの意欲を高めていきます。この経験をもとに家庭や学校での生活を見直し、改善を図りながら将来社会で自分らしく自立できることを目指しています。



○地域型実習（高等部 1 年生の一般就労希望者）

高等部 1 年生で一般就労を希望し、自力での通勤が可能な生徒が対象です。作業学習の時間に、週 1 回程度、学校周辺地域や居住地域にある一般企業で実習を行っています。校外で「働く力」を身に付けていきます。

